

議会だより

2022

No.138

くらて

6月定例会号

おもな
内容

P2

コロナ対策支援事業が追加

P4

知りたいこと望むこと～4人が一般質問～

P9

第2回臨時会

6月議会

6月定例会の概要
 6月定例会は、6月8日から20日までの13日間の会期で開催され、町長から提案された令和4年度一般会計補正予算、その他補正予算2件、人事案件1件、その他の議案1件の5議案を審議しました。
 また、今期6月定例会より議会でのタブレット端末によるペーパーレス議会を開始しました。



▶タブレット端末機による6月定例会を開催

一般会計補正予算 コロナ禍における支援事業を追加

本補正予算は、歳出では、国のコロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」の趣旨を踏まえ新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源とする町独自の支援事業や国の住民税非課税世帯等支援事業に要する経費が計上されています。

歳入では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、国庫補助金や県補助金等を追加して、これらの要因により生じた財源不足額923万3千円は、財政調整基金から繰り入れることにより、予算が調整されています。

この結果、1億7426万8千円を追加し、予算総額は93億236万9千円となっています。

小中学校の大型モニター整備

主な質疑
 GIGAスクールモニター整備事業の内容は、

教育課長
 小学校は、新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金を活用して、65型のモニターを通常学級38クラスと特別支援学級13クラス合計で51台導入を、また、中学校も65型の電子黒板を通常学級の12クラスと特別支援学級の3クラス合計で15台の設置を考えています。

施設園芸事業者への補助

主な質疑
 施設園芸燃油価格高騰対策補助金事業の内容は、

農政環境課長
 この事業は施設園芸を営んでいる町内在住の農家の方を対象に令和4年4月1日から、令和5年2月28日までに購入した重油に対して1人当たり10万円を上限に重油1リットル当たり30円を補助します。

学校給食の食材費高騰分の補助

主な質疑
 学校給食費の補助内容と期間は、

教育課長
 この補助事業については、給食に係る材料費の高騰分が対象であり、町内の小中学校、全7校が対象になります。期間としては、本年度4月分から来年の3月までの1年間です。

電子黒板(イメージ)

ハウストマト(イメージ)

学校給食(イメージ)

陳情

保育所等の最低基準(職員配置・面積基準)と職員処遇の抜本的な改善を求める意見書の提出を求める陳情

(全員賛成で採択)

国の関係機関へ意見書を提出しました。

●陳情者
 福岡県保育団体連絡会
 代表 福井 英一氏

新しい人事

固定資産評価審査委員の選任に同意

固定資産評価審査委員の坂田正明氏の任期が、令和4年6月9日で満了するため、再度同氏を選任することに同意しました。

任期
 令和4年6月10日から令和7年6月9日まで

坂田正明氏

令和4年第3回定例会議案議決結果及び議員別賛否一覧表

議長は裁決には加わりません。○は賛成、●は反対を表しています ※-は欠席

	添田 政勝	野口美恵子	田中三輝	宇田川 亮	新谷 留晴	篠原 哲哉	有働 徳仁	栗田 美和	許斐 英幸	西藤 典子	的野 信之	須山由紀生	議決結果
令和4年度鞍手町一般会計補正予算第2号	○	○	○	○	○	○	○	*-	○	○	○	○	可決
令和4年度鞍手町国民健康保険事業特別会計補正予算第1号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
令和4年度鞍手町水道事業会計補正予算第1号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
鞍手町工場等設置奨励に関する条例に基づく令和4年度固定資産税の課税免除	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決

※質疑の内容、答弁は紙面の都合上、要約しています。
 会議録は、鞍手町ホームページや議会事務局で閲覧できます。
 尚、会議録の調製により、閲覧が遅れる場合がありますのでご了承ください。

水道料金(基本料金)の減免

主な質疑
 水道料金減免の対象と内容は、

上下水道課長
 対象は一般家庭が6690戸、事業所につきましては、99戸の合計6789戸です。期間については、7月検針で8月請求分から、来年1月までの6ヶ月間としております。

家庭用水道水



西藤 典子 議員

問 平成30年3月の最初の許可から丸4年経過している。いつごろ下りる見込みか。

地域振興課長 まだ許可は下りておりません。

問 丸4年経過してもまだ具体的な内容が判明しない。しかも工事は進んでいる。非常に不安な感じがする。新たな計

地域振興課長 まだ協議の段階で、申請書も提出されておられません。いつ出されるか、はつきりとした日時についてお答えは出来ません。

問 開発工事期間中の防災対策について、今季の対応はいつ行われたか。

地域振興課長 町としても早い開発の完了を希望している所ですが、民間の開発ですので、推移を見守っている所です。

地域振興課長 本年5月19日に役場建設課及び地域振興課担当職員が現場で事

地域振興課長 町として一日も早い開発の完了を希望している所ですが、民間の開発ですので、推移を見守っている所です。

問 計画も明らかでない中、くれぐれも被害が生じないよう対応して頂きたい。ナフコ隣接の埋立地の総面積、埋立地の現状、安全性は。

農政環境課長 現在の申請内容で行けば、1万7280・99㎡を超えることはございません。現在許可されている農地転用については、完了予定が令和3年3月となっておりますが現在まで完了の報告はなく、変更申請の意向が伝えられています。正確な変更申請は出ておりません。安全性については、防災対策として法肩に高さ30センチの小堰

業者と立会い、開発事業者の方から説明を受けております。具体的には梅雨期の防災対策として、沈砂池を兼ねた仮の調整池を設置して対応しているということです。

問 3月議会で町長は六田川改修計画の実施案として「河道の拡幅工事が実現可能かを検討していきたい」と答弁された。その後の進展は。

町長 現在建設課におきまして河道拡幅予定沿線の地権者の調査及び意向調査を行っている所です。

問 他に方法は考えられないのか。

町長 なかなか難しい状況ではありますが、少しでも実現可能なものとして現在調査を行っている所です。

問 開発計画も未完のまま雨季を迎えている。六田川改修計画の着

工も不明確では、地元不安は増すばかりだ。当初案に沿って、実現可能な部分からでも着工できないかと思う思いがあるが、いかがか。

町長 調整池については、一番効果があると言われていますが、なかなか地権者の同意が得られない状況です。今後も継続して治水対策計画の理解が得られるよう努力して、現在河道の確保について調査を行っている所です。



▶ナフコ横の造成地

その他「ジェンダー平等の推進について」「町の広報紙について」の質問を行いました。

知りたいたいこと望むこと

4人が一般質問

- 西藤典子 議員 5
 - 六田川関連の水害対策について
 - ジェンダー平等の推進について
 - 町の広報紙について
- 有働徳仁 議員 6
 - 庁舎等建設事業に伴う町の財政への影響について
- 添田政勝 議員 7
 - 人事配置及び人事異動について
- 宇田川亮 議員 8
 - ゴミ処理施設の今後について
 - 高校卒業までの医療費無料について



一般質問とは、町長から提出された議案以外に、行政に対する疑問点について質問することです。一般質問の内容、答弁は質問者自身が要約し、広報委員会が校正したものです。質問の全文は、鞍手町ホームページや議会事務局で会議録を閲覧できます。※尚、会議録の調製により、閲覧が遅れる場合がありますので、ご了承下さい。



添田 政勝 議員

町長 私と副町長と総務課長が協議をしてあります。他の課長については、当然ながら人事については、意見を求めることは今までありません。総務課長の意見を反映することが多くあります。

問 この数年、早期退職者が多く見受けられるが、町長が就任されてから職員の早期退職

町長 コロナ対策で、時間外の勤務が多くなったという状況があります。

問 人事異動の際、副町長や総務課長、関係部署の課長等の意見を聞きながら、人事発令を行っているのか。

問 4月の人事異動の結果、連日夜9時、10時になっても、役場の執務室の明かりが灯っているが。

は何名か。

総務課長 令和元年度2名、令和2年度4名、令和3年度5名です。

町長 町長が就任されて増えているが。

町長 退職理由が一つあり、原因をということでは、私としては分りませんが、定年まで続けて欲しかったということ。

問 退職願の理由をうのみにしているようでは、今後多くの優秀な職員が早期に退職することが容易に想像できるし、重大な問題点の改善にはつながらない。結

町長 行政内部のお話でもありま



町長 業務の効率化、活性化につながるように、最適な配置を今後も考えていきます。

問 会計課長が、現在も療養休暇中となっている。会計課は異動後、2人体制となり、新任課長の心身の負担が、かなりあったことが想像できる。山口県のコロナ給付金事件は、事務処理ミスが原因であったことが判明し、本町においても、平成20年に多額の横領事件が発覚した。町長には、役所の会計課は公金の金庫番であり、最も重きを置くべき部署であることを受け止めていただきたいが。

問 2ヶ月以上もたつてなぜ早急に対応しないのか。危機管理意識が低いのでは。

町長 適した人材を配置したと考えております。残念ながら、病欠で休んでおりますけれども、早期の復帰を望んでいるところです。

問

人事異動で注視している点は？

町長 「適材適所、定義的な異動、円滑な業務継続」

問

4,200万円以上の赤字が続く、くらの郷の未来は？

町長

「赤字だとか、黒字だとか、そういう観点はありません。」

問 今後、町の償還ビーク時における、一人当たりの金額はいくらになるのか。

問 町の財政は大丈夫なのか。

町長 官民を問わず、最適な利用方法を模索していきたくと考えております。

政策推進課長 令和3年度末の残高について申し上げると69億4千万円でございます。これを5月末現在の、住民基本台帳人口1万5246人で割りますと、1人当たり、45万5201円となります。

総務課長 ランニングコストとは建設完成後の法令点検、保守、修繕、光熱費等の運営管理から、解体処分までの費用です。現在の庁舎管理費は、令和3年度決算見込みで2403万円となります。比べて、現時点での試算では、新庁舎は約4千3百万円となります。

問 民間企業が温泉施設をしながら災害時には無料で避難場所として提供しやすと言っているが、それを踏まえて前向きな考えは。

問 現在、町が抱える負債は、一人当たりいくらになるのか。

問 現庁舎と、新しい庁舎ではランニングコストについてどのくらいの違いがあるのか。

町長 高齢者や子ども場として、また災害発生時には避難所として利用できる施設として、存続を考えております。

問 財政状況が厳しい中、くらの郷の郷の未来は？

町長 現在、福岡県警察本部、刑事鑑識課からの依頼があり警察犬の訓練を行うための施設全体として、無料貸付けを行っております。

町長 経済情勢によって、資材等が変化することはあります。それは当然ながらあることです。



有働 徳仁 議員

政策推進課長

ピークは、令和5年度末でございます。額にいたしまして、8億6千万円となります。これを5月末現在の住民基本台帳人口で割りますと一人当たり、58万1136円となります。

町長

新庁舎建設をはじめ、小学校の統廃合に係る整備、その他、既存施設の老朽化など問題は山積しております。厳しい財政状況であります。

問

豊翔館の今後の利用をどう考えているか。

問

新庁舎の建設費、53億円が上がった場合、町民にどう説明するのか。



▶総合福祉センター くらの郷



▶閉校となった豊翔館高校



宇田川 亮 議員

問 高校卒業までの医療費無料化拡充は？

町長 「財政状況を考えながら検討します」

問 高校卒業まで、子ども医療費無料化を拡充した場合の負担額は。

保険健康課長

令和3年度の決算見込みで590万円程度の負担増となります。

問 子ども医療費無料化の先進地でもある鞍手町が、医療費が減っている今こそ、高校卒業まで拡充してほしいが。

町長 助成対象を高校生世代まで拡大している市町が県内10市町と広まっている状況もあります。子ども医療の充実に積極的に取り組んでいる鞍手町としても、財政状況を考えながら検討していきます。

ゴミ処理施設の今後は

問 ゴミ処理施設であるくらじクリーンセンターは、必要なメンテナンスをしなければ、まだ使用できるとして、その間、今後のゴミ処理方式をどうするかについての協議をしていくとの報告を以前受けています。現在のゴミ処理の状況は。

農政環境課長

平成14年より稼動しています。くらじクリーンセンターは、宮若市・小竹町・鞍手町から

ら収集されたゴミから固形燃料を製造し、大牟田リサイクル発電所に排出しています。令和5年度より、山口県のUBE三菱セメント株式会社に排出する事が決定しています。

問 平成44年度まで施設の使用ができる。と以前報告があったが。

農政環境課長

平成29年度例会で、じん芥組合長が、今後15年程度は、RDF処理施設の安定操業が見込めるため、継続していくとの報告をしています。

問 今後のゴミ処理方式をどうしていくのかなど、この間の具体的協議内容は。

町長

具体的協議は進んでいます。



▶宮若市外2町くらじクリーンセンター

問 残り10年しかないが、その間に、ゴミ処理方式、場所、施設建設など具体的なスケジューリングも出していない。住民生活に直結した問題であり副組合長である町長からも協議を進めていくようにしていただきたい。

町長

処理方法や場所についても時間を要すると思います。そのことを考えれば、組合長を中心に早期に考えて行く必要があると思います。

第2回臨時会

第2回臨時会が5月13日に行われ、専決処分の承認2件、補正予算1件、その他の議案3件の計6議案が審議されました。

●新庁舎造成工事の請負契約の変更

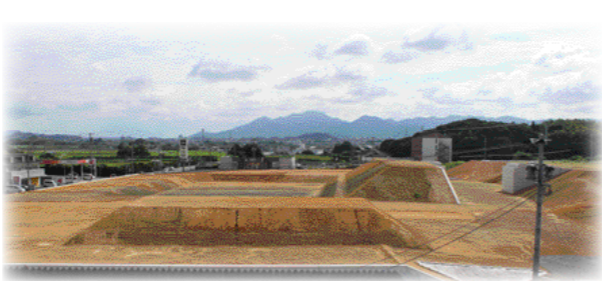
庁舎等建設地造成工事（1工区・2工区）の工期等が変更されました（賛成10人、反対2人で可決）

主な質疑

問 昨年の12月定例会の折に入札価格等、請負業者も発表があった。今回この資料を見ると整地の欄があるがこの整地の欄が前回ゼロだった。それで今回は2万2千8百㎡。工事に追加工事等があるのは当然で当初の入札時点でなぜ、整地部分がゼロだったのか。またなぜいきなりこんな㎡数が増えたのか。当初の計画に

総務課長

今回の変更については、建設発生地の残土の増加と残土受入れ地での整地が必要になったことに伴う変更になります。また、整地の量がゼロから2万2千8百㎡に、変更になるのは当初は、運搬のみで計上していたからです。



▶造成中の新庁舎建設地（くらで病院側より見た）



▶新庁舎建設地完成予定図

問 今回の変更契約後の工事請負金額は、いくらなのか。また当初予算の方は大丈夫なのか。

総務課長

今回の庁舎等建設事業鞍手町庁舎等建設地造成工事1工区・2工区の合計は約1億9千5百万円となります。また当初予算については予算の範囲内で完了出来ますよう今後も鋭意努力します。

●税条例の一部改正

（全員賛成で可決）

主な質疑

問 住宅ローンの控除適用期間が延長されたという事で、対象者はどのくらいか。

税務住民課長

令和3年度の実績で回答しますが、住

宅取得控除の申請をされた方が、484名。うち、住民税からの控除を受けている方が208名います。それと、令和3年度、新規申請をされた方が、38件、38名で、町民税から控除を受けた方が30名となります。

その他以下の議案が全員賛成で可決または承認されました。

- 専決処分の承認（国民健康保険税条例の一部改正）
- 令和4年度鞍手町一般会計会計補正予算（第1号）

新しい人事

固定資産評価委員の選任に同意

令和4年4月1日付、人事異動に伴い、石田 克 税務住民課長を固定資産評価委員に選任することに同意しました。



石田 克 氏



表紙の紹介

あじさい はなことば 紫陽花の花言葉



梅雨になるとよく目にする、紫陽花。しとしと降る雨に濡れて咲く花は青、紫、桃色がふんわりと混ざり合い、雨の日特有の霞がかかったような空気の中でとても幻想的です。

そんな紫陽花ですが、花の色によって花言葉が大きく変わってごぞんじでしたか？最近では、そのポジティブな花言葉から、お母様へのプレゼントや結婚式の演出に人気があります。

今回は、2色について、ご紹介します。

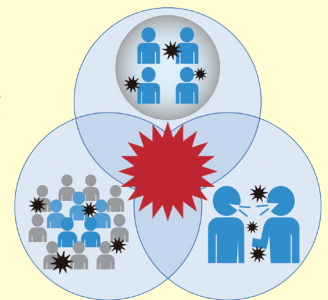
青い紫陽花の花言葉は、「冷談」「無情」「辛抱強い愛情」など。雨に耐えて咲く姿から、そんなイメージが連想されます。

ピンクの紫陽花の花言葉は、「元気な女性」「強い愛情」など。お母様へのプレゼントに人気なのはこの色です。

新型コロナウイルス対策に関する議会の傍聴について

新型コロナウイルス感染症対策として、6月議会の傍聴については極力ご遠慮をお願いいたしました。町議会に関心を寄せていただいている皆様にはご迷惑をおかけし、お詫び申し上げます。しかし、未だコロナウィルスは消滅しておらず、9月議会より下記の項目についてご協力いただきますようお願いいたします。

1. 発熱や咳等の症状があるなど体調がすぐれない方は傍聴をご遠慮ください。
2. マスクを着用し咳エチケットにご配慮ください。
3. 備え付けの手指消毒液で消毒したうえで傍聴してください。
4. 本会議の傍聴席は**通常30名を最大10名**に制限させていただきます。



傍聴をご希望の皆様にはご不便をおかけすることになりますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。※なお、新型コロナウイルス感染症については日々状況が変化しており、それに伴い対応方針（開会時間、日程等）が変更する場合がありますのでホームページ等で随時お知らせいたします。

問い合わせ 議会事務局 ☎42局 2111 番（内線 331）

編集後記

■ 今年、統計開始以来、最も短い梅雨となり、同時に気温も全国で記録的な状況が続いているようです。

一般質問では4人の議員が町長と議論を交わしました。議会は町政の監視役として努力するとともに、今後も議員一同、町民の皆様のために開かれた町政を目指します。また分かりやすい議会の内容を「議会だより」を通してお届けできますように編集委員一同努めて参りますので是非ご愛読願います。

野口美恵子

発行責任者

議長 星 正彦

編集スタッフ

委員長 野口美恵子	副委員長 西藤典子	委員 有働徳仁	委員 新谷留晴	委員 添田政勝	委員 的野信之
-----------	-----------	---------	---------	---------	---------